

平成 30 年 4 月 16 日

田辺市議会議長 小川 浩樹 様

会 派 名 日本共産党
代表者名 久 保 浩 二

出張（研修参加）報告書

下記のとおり出張（研修参加）いたしましたので、その結果をご報告いたします。

記

参加議員	川崎 五一
期 間	平成 30 年 4 月 10 日～11 日
実施場所 (研修会場、視察先、 相手方等)	新大阪丸ビル別館
活動の目的・内容 及び結果等	大阪市立大学永田潤子教授による 一般質問作成のための講座 「質問作成スキルアップ」 「質問作成 1000 本ノック」を受講

報告書は別紙のとおり

20180411 質問作成スキルアップ

大阪市立大学大学院都市経営研究科 永田潤子

inagata@gscs.osaka-cu.ac.jp

1 行政組織 AtoZ

●行政組織のルール

現代官僚制理論

①規則による規律の原則

所掌事務は規則で定められている

②明確な権限の原則

行政代執行の権限など

③明確な階層構造の原則

④経営資源の公私分離の原則

⑤官職占有の排除の原則

⑥文書主義の原則

⑦任命の原則

⑧契約制の原則

⑨資格任用制の原則

⑩貨幣定額俸給制

11 専門制の原則

12 規律ある昇任制

長所は「安定性」「公平性」「明確制」「継続性」「慎重制」「統一性」

官僚制＝行政が政治を優越

組織に経験が蓄積される

☆官僚制の逆機能

訓練された無能力

最低許容行動

顧客の不満足

目的の置換 ルール通りにやることが自己目的化

個人的成長の否定

イノベーションの阻害

→これらは行政組織の弱いところ

自分たちの権限で出来ることは極めて限定的

質問で政策の提案

行政には類似政策や過去の政策など膨大な蓄積がある

以前、内閣府提出法案が 9 割

政策秘書を配置し、現在は議員立法が 4 割程度に

ただ単に「ムダを切れ」という質問でなく「説明責任を求める」

財源を増やす手立て

- ・増税
- ・補助金の活用 誘い水としての投入 補助金の終わりが事業の終わりにならないように
- ・ふるさと納税

経済成長による社会的分業の促進 地域のことも行政が税金で（大きな政府）

地方自治の衰退

突然「地域のことは地域で」と言われても

☆議員パワーを活かす

行政から必要な資料を上手に入手しよう

- ・データ 加工されていないナマの数字
- ・情報 軸を設定して整理されたもの
ただし、情報には発信者の意図（バイアス）が反映する
- ・ナレッジ 情報の関係性から結果や知見を導き出したもの

☆質問の目的は

- 0 住民の要望をそのまま伝える
- 1 自分の知らない情報を得る
- 2 自分の疑問を解く
- 3 相手に気付かせる
- 4 相手に決断を迫る
- 5 相手を応援する

3～5の目的が良い質問に必要なもの

「事前準備」「先を読む力」「相手の答えを想定する」

☆質問の4種の神器

●自分の語りたい内容を

1 データ

平均との比較（白書）国、類似団体

最低でも過去5年（10年程度は見る）ピンポイントでは見ない

2 文献

3 事実

4 関係者への聞き取り

といった客観的な道具を使って組み立てる

●具体的な事実があると相手は無視できない

質問は演説の場ではない

類似質問は3年経過していればおこなってもよい

「図書館について」の質問

「市民」には複数の立ち位置がある

（図書館サービスの場合）

①利用者

②パートナー

③納税者

・図書館の使命「知識、情報の保存と活用」（そもそも）

20180411 質問作成 1000 本ノック

実際の事例

★子どもの貧困

①国の政策 法律、大綱、指標

②実態

③他市の先進的取り組み

④周辺キーワード

高等教育とエネルギーが地方から都市にお金が出る 2 大要因

いびつな制度設計の「ふるさと納税」

国が言う耳障りのいい言葉の裏には「お金がない」がある

地域でお金をまわす視点が必要

★立地適正化計画

☆仕事のできる議員

ビジネススキル

コミュニケーションスキル+問題（課題）の概念化スキル

情熱+人生観+趣味+人間観など

問題の構造化（階層化）

問題を分類してラベリングする

【所感】

まずもって講師は、非常に聡明な方だという印象を受けました。

講義の内容では、行政組織のルールや性質について聞きましたが、敵（相手）の成り立ちや特性を理解してから攻め方を考える上で非常に参考になる話でした。

「官僚制」の優れた面も知る一方で、「逆機能」として「最低許容行動」や「目的の置換」など、実際の体験から共感できる特性についても知ることができました。

そうした弱点を知った上で、行政の苦手とする部分を議会が補完できればよいのだと思います。